

ジャズの使いみち を考える

令和4年度 三鷹市生涯学習センター芸術文化講座

ジャズにどんなイメージがありますか？意識して聴こうとしなくても、テレビ、映画やお店の中などでよく耳にするおなじみの音楽ですが、そもそも「ジャズ」とはどういう意味なのでしょう？この、自由で懐の深い音楽「ジャズ」について、今一度学び、考え、体験する講座です。

日々の暮らしをより楽しむための「ジャズの使いみち」を皆さんと探求します。ジャズ初心者の方から愛好家の方まで幅広い方のご参加をお待ちしています。

- 【全3回】
- 会場：生涯学習センター ホール
- 時間：14:00～16:00
- 対象：16歳以上の方
* 申込多数の場合は抽選、市民優先
- 定員：20人
- 受講料：3,000円
- 持ち物：筆記用具

	日程 (全3回)	内容 (予定)
1	1月22日 (日)	オモテの拍とウラの拍、合間あいまのゴーストノート～ジャズはリズムの音楽だ～
2	2月5日 (日)	コール&レスポンスってなんだ？ ～わらべうたから発想する即興メロディ～
3	2月12日 (日)	アドリブで遊ぶ。遊びはそもそもアドリブだ！～楽譜に縛られない自由な音楽～



▶ 講師 谷森 駿 (音楽家) *活動名が「港 大尋」から変更になりました。

作曲家として合唱曲、劇音楽、ダンスや映像などのための作品を書きながら、シンガーソングライターとして活動する。CD作品に『24のプレリュード』(ピアノソロ)やプロデュース・楽曲提供した『knock』(vo.小笠原もずく)、『ひらひらの生』(ギター弾き語り)、『0点の世界』(ソシエテ・コントロール・レタ)、『届くことのない12通の手紙』、『ソシエテwith金時鐘』がやがやのうた』『声とギター』など。著書に『記憶表現論』(共著)があるほか、評論などを様々な媒体に寄稿。考古学・民俗学・人類学などの視点から、芸術全般を捉え直すような作業を続けている。東京芸大・京都造形芸大などの非常勤講師を経て、現在、学園坂スタジオ・出版局のディレクターを務める。

▶ 申込方法【申込期間 11月18日(金)～2023年1月6日(金)必着】

講座申込システム



- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>
* 受講料のお支払い方法: オンラインでクレジット決済(ご来館不要)、または窓口にご来館

- 往復はがき * 受講料のお支払い方法: 窓口にご来館のみ
往信用裏面に講座名、住所、氏名(ふりがな)と年齢、電話番号、情報を得た媒体、歌唱や楽器の経験がありましたらその旨を、返信用はがきに宛先(住所・氏名)をご記入のうえ、
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 三鷹市生涯学習センター『ジャズ』係へお送りください。

▶ 抽選結果の発表 1月8日(日)予定

▶ 受講料のお支払い期間

- 講座申込システム: 抽選結果通知メールでご連絡します。 抽選結果通知日から1月18日(水)まで * 事前払い
- 往復はがき: 返信はがきでご連絡します。

【主催・お問合せ】公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 三鷹市生涯学習センター

【住所】〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 【電話】0422-49-2521

【HP】<https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/> 【Twitter】@ShogaiMitaka